

◇保護者の感想

1週間ほどたち娘から手紙をもらいました。

多くの事を学び、いろいろな人と出会い、いろいろな道を知り自分が今まで知らない世界を見て聞いて、本人なりにいろいろな感じたようです。この経験をとおして、もっと奥深く考えられる時間をもて、自分がこれから先、はばたく為に今何が必要であり努力するのが少しわかったような気がします。このような機会に参加させて頂き大変感謝申し上げます。

高校卒業後の進路が明確ではなかった娘は、高校の担任の先生より、夏休みにこんな塾があると教えていただき参加することができました。多方面の専門的な話が聞け、他地域の同年代の人たちと交流ができ、とても充実した時間を過ごせたようでした。この塾を受講して、進路が明確になったとか目標がはっきりしたということはないかもしれませんが、進路選択における手引きになったようです。また、自分の考えをはっきりと口に出して言い伝えようとする様子が増えてきたように感じました。このような素晴らしい企画を今まで知らなかったのは残念な事でした。もう一年二年早く知る事ができたらよかったですと思いました。でも、高校三年の最後の夏に受講させる事ができてとても良かったです。ありがとうございました。

今回その場に恵まれて、すぐに誰とでも打ち解け、良好な関係を築けることは、もともとの彼女の長所であったこともあり、リーダー養成塾に参加して、全国各地に多数の友人が出来たことが、一番の財産になったようです。

また、受講した講座や体験は、どれも普通の高校生活では得られない、とても貴重なものであったことを、彼女の話から確信でき、このような機会を与えていただいたことに感謝しています。

学校のクラスと違い、志の高い同世代が集う中「自分がリーダーとして果たすべき役割はどのようなことか」をTPOに応じて考えながら行動する力を磨いたことで、人間的に成長したようにも感じます。

しばらくリーダー養成塾の余韻に浸りつつ、日々の現実に直面する中で、濃密な2週間で培った力を自覚する時が来ることと思います。

まもなく、将来進むべき道を真剣に考える時を迎えますが、今回の貴重な経験が、その道しるべの一つとなることを願っています。

受講前の説明会が天候の影響で無かったためよくわからないままの出発で、どうなるか心配でしたが帰ってきた姿を見て、やっぱり行って良かったんだと思いました。海外から来た仲間とも仲良くなれたようで、嬉しくおもいます。帰ってきてからも、他の県の子が岐阜に遊びに来てくれて案内をしていたようです。

たくさん仲間たちとコミュニケーションをとり成長したのだと思います。

ありがとうございました。

第11回に息子を参加させ、同年代の人達から、いろいろな刺激を受けており、今でも連絡を取り合うなどしていることから娘も参加させました。

なかなか前向きに取りくめなかったのですが、面接前に家庭の事情により情緒不安定になってしまったこともありいろいろと心配しながら送り出しました。

期間中に手紙が届き「楽しくて岐阜に帰りたくない」と書かれていたので、ほっとすると同時に参加させて良かったと思いました。

いろいろな方々から刺激をもらえたと思うので、今後、自分の進むべき道をしっかりと見据えて頑張ってもらいたいと思います。

学校から帰って来て「リーダー養成塾に申し込むことになった。」と事前の相談もなく話した時にはとても驚きました。人前で話したりコミュニケーションをとることが苦手で、思いはあってもなかなか伝えられなかったり、思うように行動できなかったりして悩むことも多く、今回の養成塾ではそんな自分を少しでも変えたい、また、日本国内や世界で活躍する方の講義を聞いたり、国内の参加者やアジアからの参加者とも話がしたいとの思いから申し込んだようです。

養成塾出発の日までハラハラドキドキ、塾の間中も連絡も取れず毎日心配していましたが、帰って来た時には「もっといたかった。」「大変なこともあったけど楽しかった。」など充実した時間を過ごせたようで安心しました。

今回の経験から、人との交流を大切に、世の中の出来事に目を向け、自立した人間に成長していくことを願っています。

リーダー養成塾のお話を聞いた時は、娘が2週間も家を離れ、大丈夫かなとは思いましたが、本人の作文を読んで、参加したい気持ちが伝わり、応援する事に決めました。たくさんの講義や活動の内容が本人の人生にどう影響していくのかはこれからわかることでしょう。

何か作り上げる人になりたいと、高校へ入った娘です。それに向かった決断や考える力が強くなった様に思います。リーダー養成塾で出会った、素晴らしい友達に励まされ、お互いに思い合っている事が大きい気がします。縁あって繋がった友達と、離れていても、これからも、話し合ったり情報を共有したり、長くお付き合いしていってほしいなと思います。

素晴らしい仲間と出会いとても良い刺激を受けた様子でした。

自らの目標に向けて、絶対に頑張るとの力強い言葉を聞き、良い経験をさせて頂けたと感謝しております。

今後の成長の糧とし良きリーダーとなって欲しいと思います。

ありがとうございました。

この度は大変お世話になりました。また、このような貴重なチャンスを息子に与えていただいたことに感謝しています。

息子は、兄の陰に隠れるようなところがあり、これまでの学校生活や将来の夢なども兄の後を追って、本当に自分自身でやりたいことなのか、選んだ道なのかわからないようなところがありました。リーダ―養成塾に参加させていただくことが決まった時、彼の自主性という最も期待される部分に大きな不安を持ちながら送り出しました。

帰宅した息子は、これまで口にしてきた夢ではなく、具体的ではないけれど、「誰かの役に立ちたい、隣国やこれまで知らなかった国とつながっていく仕事を探したい。」と言っています。知らなかった世界を身近に感じることが出来、一緒に参加した仲間たちはすでにその世界を知りつつ、将来の夢につなげる努力を始めていることに影響を受けたように思います。

このままではいけないんだ、今の知識量では前に進めないんだ、と一步一步堅実に積み重ねていく決意をしたのかな、と思っています。

彼の変化が見えてくるのはこれからだとは思いますが、狭い環境で自分の経験でしか知らない世界の外を知るチャンスになったのなら、今回のリーダ―養成塾は息子にとって大きな岐路となり、人生を変えるものになったと思います。

ご指導くださった講師の先生方、息子たちのために準備、運営してくださったスタッフの方々、一緒に参加された高校生の方々、本当にありがとうございました。息子には皆様の努力にこたえられる人になってほしいと思っています。

将来のため「コミュニケーション能力・責任感・協調性・基本的な生活習慣を身に付けて帰ってくるね。」と言って出発していきました。意気込みは十分でしたが、心配をして送り出しました。しかし、その心配事は8月2日、リーダ―塾の中盤に届いた子供からの手紙で感心事へと大きく心を動かされました。手紙には①県内外の友達と楽しく話している事、②周りの意見を理解しつつ、自分の意見をまとめることが難しくてできないこと、③団体生活で生活リズムを皆と合わせようと考えて動いている事、④洗濯や準備は今まで誰かにたよっていたと痛感したことが書かれていました。最後に高校で学べる喜びと感謝の思いを高校の先生方と親に向けてつづられていました。

元気に帰ってきた様子から、確かな自立・自律を感じました。現在も目標に向かって継続して取り組む姿があります。

リーダ―塾に参加させて頂き、「未来に向かって進む力になる心」の礎をつかんで帰ってきたと思います。このように成長させて頂く機会を頂き感謝致します。本当にありがとうございました。